

ゆい育成だより

第124号

平成28年3月12日

発行：由井第一地区子ども会育成団体連絡協議会 (由井第一地区 地子連)

夢パワー！笑顔 ひろげる 子ども会

「変わりゆく子ども会」

地子連副会長 曾我貴美子

日頃より地子連の活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

10年前は9つの子ども会が地子連に加入していましたが、この4月には2つとなってしまいます。地域小学校も中山小・高嶺小の子ども会も含んでいましたが、一つ休会、また休会となり、今では由井第一小と長沼小のみとなりました。かつて由井第一小と長沼小には7つの子ども会の加入がありました。

地子連は、子ども会の設立と同時に作られました。地区の子ども会育成会の役員同士のよき情報交換の場であり、皆で相談し、問題解決に真剣に取り組んできました。昨今、子どもの少子化、子どもの多忙化など、さまざまな理由で子ども会加入率が低迷しています。会員数の減少に伴い役員のなり手が大きな問題となってきています。また役員があるので入会しないとなり、これもまた問題です。

地子連から離れ、子ども会の運営方法を変えて活動を続けている子ども会が増えています。地域コミュニティにたくさん参加して、孤立した子ども会にならないようにと思います。応援しています。

サブリーダー研修会の閉講式

平成28年2月20日(土) 春日会館にて開催されました



(27年度の認定者の皆さんとの集合写真)

初級ジュニアリーダー1名

(3年目)

上級サブリーダー 5名

(2年目)

初級サブリーダー 7名

(1年目)

☆認定式のあとは、来賓の長沼小学校の西村副校長先生・参加者全員で、オリジナル3択クイズでもりあげました。

2015年の子ども会活動をふりかえって

いつも子ども会活動を支えていただいているたくさんの
皆様に感謝いたします。ご協力ありがとうございました。

「北野子ども会の後半の活動」 北野子ども会育成会 会長 山本清美



〈11月29日牛の搾乳体験〉

北野子ども会では、この冬も寒さに負けず、たくさんの活動をしましたのでご紹介します。
まずは11月に牛の乳しぼり体験と牛乳を使ったデザート作りの行事がありました。多摩地区の酪農家さんのご協力のもと、大きなトラックに本物の乳牛が一頭運ばれてきたのには驚きました。乳しぼりは初体験の子どもや大人が多かったので少し興奮しながら、とても楽しくて勉強になった体験でした。慣れない私たちのへたな乳しぼりにもドーンと構えておとなしくしぼらせてくれた牛さんと、地元の小侯牧場をはじめとして、お手伝いいただいた酪農家さん達に感謝の一日でした。



〈8月15日和田の盆踊りに参加〉

次に12月にはクリスマス会を行いました。スポンジケーキにクリーム、フルーツ、お菓子などを自分たちでデコレーションして、班ごとに出来栄を競ったり、中学生のお兄さん、お姉さん達が色々なゲームで盛り上げてくれた後は、お楽しみのプレゼント交換です。子ども達は一足早いクリスマス気分を満喫することができました。そして新年を迎えた1月には北野町会主催のどんど焼きに、お手伝いとして参加しました。子ども会ではお団子の配布やお汁粉のふるまいをしました。お炊き上げの炎はとても熱くて、お団子を焼いていると頬が真っ赤になりますが、子ども達が夢中で焼く姿はほほえましい様子でした。お天気も良くてたくさんの町内の皆さんが参加してくれて盛況に終えることができました。

この原稿が出るころには今年度最後の行事である六送会も終わっていることでしょう。町会館で餅つきをして、いろいろな味つけでお腹をいっぱいにし、卒業していく6年生を送り出す楽しい会になると思います。

すべての行事を無事に終えて、また気分新たに4月からの新年度を迎えることができるよう、大人も子供も力を合わせて頑張りたいと思います。



〈親子ふれあいキャンプでのテント設営〉

「一年間を振り返って」 絹ヶ丘一丁目子ども会育成会 会長 杉山絹江

2回目の会長をやらせていただきました。ほんの数年しかたっていないのに、子ども会における状況が、かなり変わってきています。いろいろと戸惑いの一年でした。その中で例年通り



〈秋の作品展に出展〉

に行事ができたこと、すごくまれなことだと思っております。新年度も出来るだけ会員を増やすべく、先日長沼小新入生説明会の際、近隣の子ども会と合同でPRのチラシを配らせていただきました。地域に子ども会があることと、その子ども会の活動内容をわかりやすくまとめて、子ども会の入会お問い合わせ先を載せました。今後も少しでも多くの保護者

の方々や子ども達に子ども会の存在を認識していただけるように活動していきたいと思っております。

絹ヶ丘一丁目子ども会の大イベント「お楽しみ遠足」が2月20日にありました。今年はディズニーシーに会員と家族総勢バス2台で行ってきました。

バスの手配、チケット手配、当日の日程案内、当日のインフルエンザ欠席者対応など、準備等の大変さはありましたが、たくさんの子もたちが参加し、

楽しんでいる様子を見ることができとてもうれしく思います。また、みんなで協力し行事を終えるごとに達成感がありました。今年度の残りの行事もあと六送会と総会になりました。子ども会へ多くの方のご理解・ご支援に感謝しています。今後ともよろしく願いいたします。



〈ディズニーシーにて全員集合〉

子ども会のいろいろな行事に参加しましょう！

- ★新歓迎会、お楽しみ会(ゲーム)・親子ボーリング大会などがあります。
- ★伝統的な行事(地域の夏まつりなど)を体験できます。
- ★ソフトボールやミニバスの練習や試合に参加できます。
- ★地子連の球技大会では、ディスクを使ってドッジビーをします。



地区	子ども会名	連絡先
由井第一小学校	北野子ども会	山本 6△△-〇〇〇〇
長 沼 小学校	絹ヶ丘一丁目子ども会	杉山 6△△-〇〇〇〇
地子連 (子ども会に関すること)		曾我 6△△-〇〇〇〇

※安全な活動をするために、全国子ども会安全会(見舞金制度他)に加入しています。

地子連は、子ども会・地域の子もたちを応援しています

地子連のサブリーダー研修会

当地区では、活発な活動ができるよう、行事等の活動を盛り上げるサブリーダー(子ども会リーダー)の養成をしています。

このサブリーダー研修会は、市子連(八王子市子供会育成団体連絡協議会)の認定研修会として、毎年、小学生4～6年生を対象に参加者を募り、6月の開講式から翌年2月の閉講式までの、計8回の研修プログラムで実施しており、必修科目をすべて受講すると、市子連よりサブリーダーとしての資格が認定されます。



(27. 9. 19～20野外キャンプ)

内容は、創作活動(プラ板工作)、野外活動(キャンプ)やレク活動(クリスマス会)などの楽しい行事への参加です。普段できないさまざまな体験、集団による遊びや学年を越えた仲間づくりによる協調性

や思いやりの心を育むなど、リーダーとしての役割を学ぶことです。小学生の時よりも中学生になった時に、大いにリーダーの活躍が發揮されています。

(中学生にはジュニアリーダーという名のリーダー制度がありジュニアリーダーの認定もあります。)

認定に関しては、1年間と考えないで、2年3年かけても大丈夫です。研修のすべての日程が合わなくても、

とりあえず参加させてください。子ども会に入っていないなくても大丈夫です。地子連の行事には、地域の子どもは参加できますのでチラシを見てお申込みください。28年度もさらに楽しく充実した研修会を実施していきますので、4・5・6年生の参加をお待ちしています。

《今年、研修会ノートをつくりました。》

リーダーになるためのスキルマトリクス

- ①生活場所作り ②キャンプファイヤー
③ゲーム&ソング ④リーダーシップ

で自己評価をつけます。具体的な項目が書かれていますので達成の度合いがわかります。

地子連球技大会「ドッチビー大会！」

由井第一小学校・長沼小学校の新入生を迎えて、春に球技大会を行います。

- ・ドッチビーの試合のほか、楽しいゲームをたくさんします。
- ・上履きと飲み物を持ってきて、遊びにきてください。

28年4月29日(金・祝) 13:00～16:00

長沼小学校体育館

主催：地子連・北野子ども会・絹一子ども会

詳細：4月にご案内を配布します



平成29年に八王子市が100歳のお誕生を迎えます。そのお祝いに28年からいろいろな場所で記念イベントが開かれる予定です。子どもたちの対象の楽しい企画がいっぱいあります。詳細は、市のHPでご確認ください。また、地子連のHPも近日にお披露目します。お楽しみに！